

SRC 自主調査の調査結果について

コロナ禍における働く意識の変化に関する基礎調査シリーズ(全6レポート)
「⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況」

業種別・従業員規模別・職位・年次別の給与実態

- 株式会社サーベイリサーチセンターは、コロナ禍での働く意識の変化について、「①リスクリテラシー・リカレント教育・教育研修の実施状況・参加意向」、「②転職時のきっかけや経緯、転職により悩みが解決されたか」、「③社内で尊敬できる・影響を受ける人の特性と何に影響を受けるか」、「④企業内の感染症対策実施状況」を重点テーマとし、インターネットリサーチパネルを用いて調査を実施いたしました。
- 上記の重点テーマ以外に、「⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況」、「⑥業種別の働くマインド傾向」についてとりまとめを行っています。
- 本プレスリリースでは、上記のうち、「⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況」についての内容となっています。
- 調査実施時期は2022年11月で、調査対象は「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の正社員・正規職員の20-59歳としています。

調査結果のポイント

1. 全業種平均【p.3~4】

<個人属性別の傾向>

- ✓ 全業種の正社員、20-50代の額面年収は、**534.6万円**
- ✓ 「女性」は「男性」の65.7%
- ✓ 「50代」になると、「男性」は**713.7万円**、「女性」は**472.3万円**と、同じ正社員でも昇給の幅が異なる<業種・職種別の傾向>
- ✓ 業種別にみると、「公務」が最も高く**594.1万円**、「メーカー」は**562.3万円**、「医療」は**544.9万円**
- ✓ 規模が大きいほど高く、「30名未満」は**438.0万円**であるのに対し、「1000名以上」は**630.2万円**

		平均(万円)			平均(万円)
全体		534.6	業種	メーカー	562.3
性別	男性	600.1		IT・通信系	573.7
	女性	394.1		流通小売	479.0
年代	20代	375.1		サービス業	448.1
	30代	484.7		医療	544.9
	40代	602.5		公務	594.1
	50代	687.6	事務・営業・企画	512.1	
	大学院	755.0	専門・技術・生産	544.4	
学歴	大学	551.9	SE	532.7	
	短大・高専・専門	446.4	管理職・経営	857.8	
	中学・高校	460.8	間接	628.7	
			販売・サービス	414.6	

2. 年代別の額面年収推移【p.5】

※20~50代正社員の額面年収

- ✓ 業種別では、「公務」の「30代 → 40代」で215万円増、「医療」の「40代 → 50代」の195万円増の上げ幅が大きい。
- ✓ 職種別では、「30代 → 40代」で、「事務・営業・企画」は160万円、「専門・技術・生産」は109万円、「SE」は120万円の上げ幅が大きい

3. 企業規模別の額面年収推移【p.6】

- ✓ 企業規模は全体傾向として企業規模が大きいほど額面年収が高い傾向となっているが、特に差が大きくなる境目は右表の通り。
- ✓ 例えば、SEの場合は300名未満の企業と300名以上の企業で差が大きくなっており、これらが労働生産性に**規模のメリットが生じる閾**となっている可能性がある。

		差が大きい境目	差(万円)
業種	メーカー	1000名前後	159
	IT・通信系	300名前後	144
	流通小売	300名前後	79
	サービス業	30名前後	39
	医療	100名前後	78
	公務 ※	1000名前後	113
職種	事務・営業・企画	1000名前後	117
	専門・技術・生産	100名前後	83
	SE	300名前後	138
	管理職・経営 ※	1000名前後	224
	間接 ※	30名前後	338
	販売・サービス	100名前後	149

※サンプルサイズが小さいため参考値

4. 職位別の額面年収推移【p.7】

- ✓ 早熟の業種:「サービス業」は「一般 → 主任・係長級」で173万円上昇
- ✓ 晩成の業種:「課長・マネージャー級 → 部長・局長級」で「メーカー」は291万円、「公務」は303万円上昇
- ✓ その他の業種はいずれも「主任・係長級 → 課長・マネージャー級」の上げ幅が大きい

5. 年次別の額面年収推移【p.8】

- ✓ 「メーカー」、「IT・通信系」、「医療」、「公務」は10年目以降の上げ幅が大きくなっている。
- ✓ 職種別では、「事務・営業・企画」、「専門・技術・生産」は10年目以降、「販売・サービス」は4年目以降の上げ幅が大きくなっている。

0. 調査概要

コロナ禍における働く意識の変化に関する基礎調査シリーズ概要

- 【公開済】①教育研修の実施状況・参加意向
【公開済】②転職時のきっかけや経緯、転職により悩みが解決されたか
【公開済】③社内で尊敬できる・影響を受ける人の特性と何に影響を受けるか
【公開済】④企業内の感染症対策実施状況
【今回】⑤業種別・規模別・職位別・年次別・転職経験別の額面年収の状況
【準備中】⑥業種別の働くマインド傾向

調査概要

調査方法	インターネット調査パネルによるWEB調査
調査対象者	以下の業種の企業・団体に正社員として従事する20～59歳の有業者 「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」
サンプルサイズ	2,400件
利用パネル	GMOリサーチ ジャパンクラウドパネル
設問数	29問
割付	400件×6業種(うち各業種転職経験者100件)
調査実施期間	2022年11月9日(水)～11月14日(月)

調査項目 ※本プレスリリースに該当する箇所に網掛け ※他の項目は別途公表します。

	調査項目
個人属性①	性別／年代／雇用形態／業種／従業員規模／転職経験／転職時期／前職雇用形態／前職業種
個人属性②	職種／職位／勤務年数／額面給与年収／同居家族／最終学歴
満足度	総合満足度／職場の雰囲気／人事・福利厚生制度／経営方針や戦略／上司／仕事内容／仕事量
働く意識	働く意識／会社に対する意識
新型コロナウイルス関連	勤務先の新型コロナウイルス感染症対策／コロナ禍での働く意識
推奨度	現在の勤務先の推奨度(eNPS)
尊敬する人	影響を受ける人／影響を受ける内容／影響を受ける人の特性／エピソード
リカレント教育実施状況	リカレント教育実施状況／従業員の研修・スキルアップの支援実施状況／研修・スキルアップの支援の参加意向
転職経験	転職したきっかけ／転職により悩みが解決されたか／退職までの行動の経緯／転職活動時に接触したメディア・コンサルタント等

回答者の構成

	総計	性別		年代			
		男性	女性	20代	30代	40代	50代
全体	2400	1633	767	600	600	600	600
メーカー	400	308	92	100	100	100	100
IT・通信系	400	326	74	100	100	100	100
流通小売	400	265	135	100	100	100	100
サービス業	400	246	154	100	100	100	100
医療	400	191	209	100	100	100	100
公務	400	297	103	100	100	100	100

1. 全業種平均

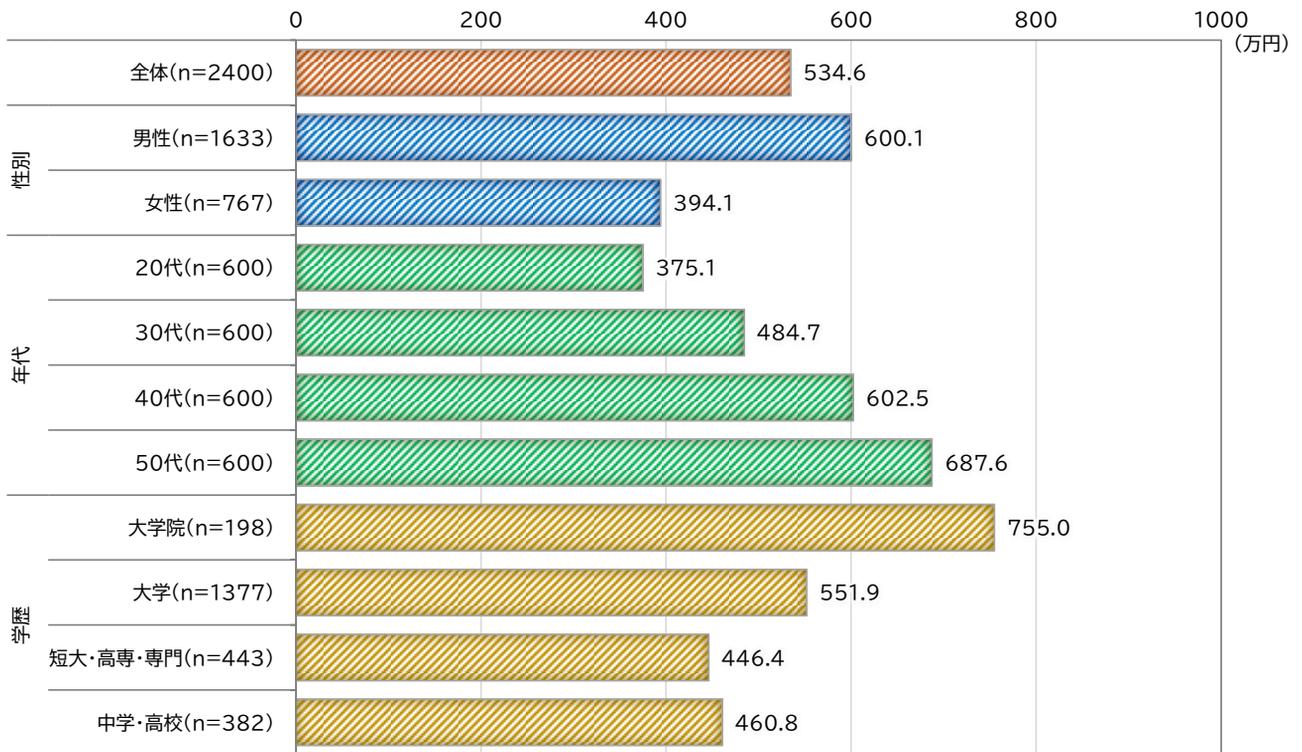
※ 「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

性別、年代、学歴別の額面年収の平均

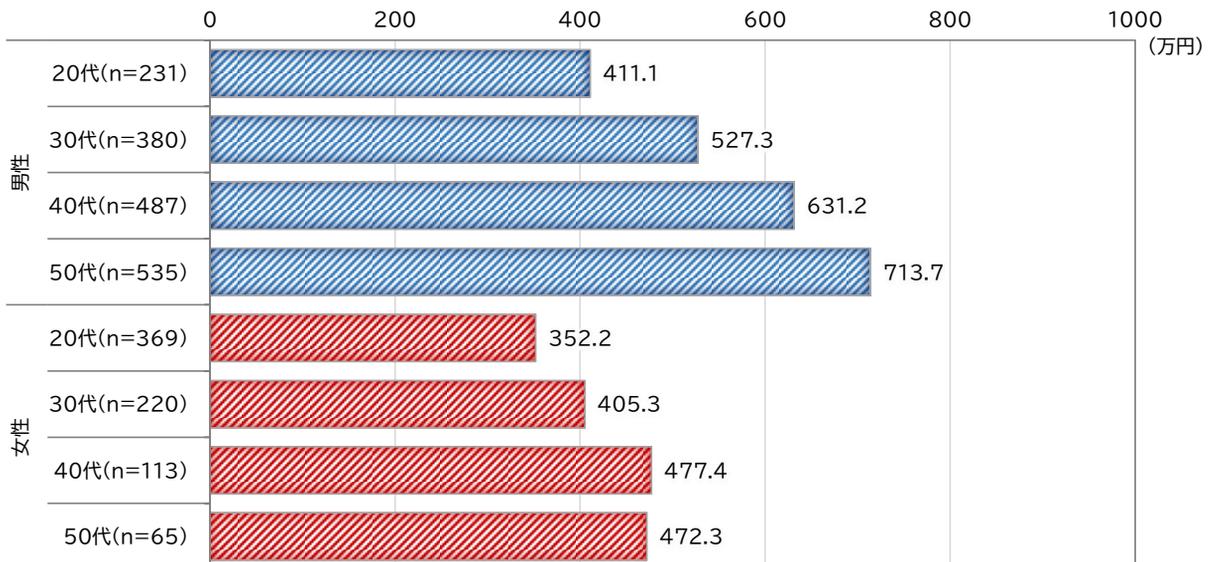
- 全業種の正社員、20-50代の額面年収は、534.6万円
- 「男性」は600.1万円、「女性」は394.1万円
- 「20代」は375.1万円、「30代」は484.7万円、「40代」は602.5万円、「50代」は687.6万円
- 学歴別では「大学院」卒が最も高く755.0万円、「大学」卒は551.9万円、「高卒」卒は446.4万円
- 性年代別では、「男性20代」は411.1万円、「女性20代」は352.2万円となっているが、「50代」になると、「男性」は713.7万円、「女性」は472.3万円と、同じ正社員でも昇給の幅が異なっている。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

性別・年代別・学歴別 現在の額面年収



性年代別 現在の額面年収



1. 全業種平均

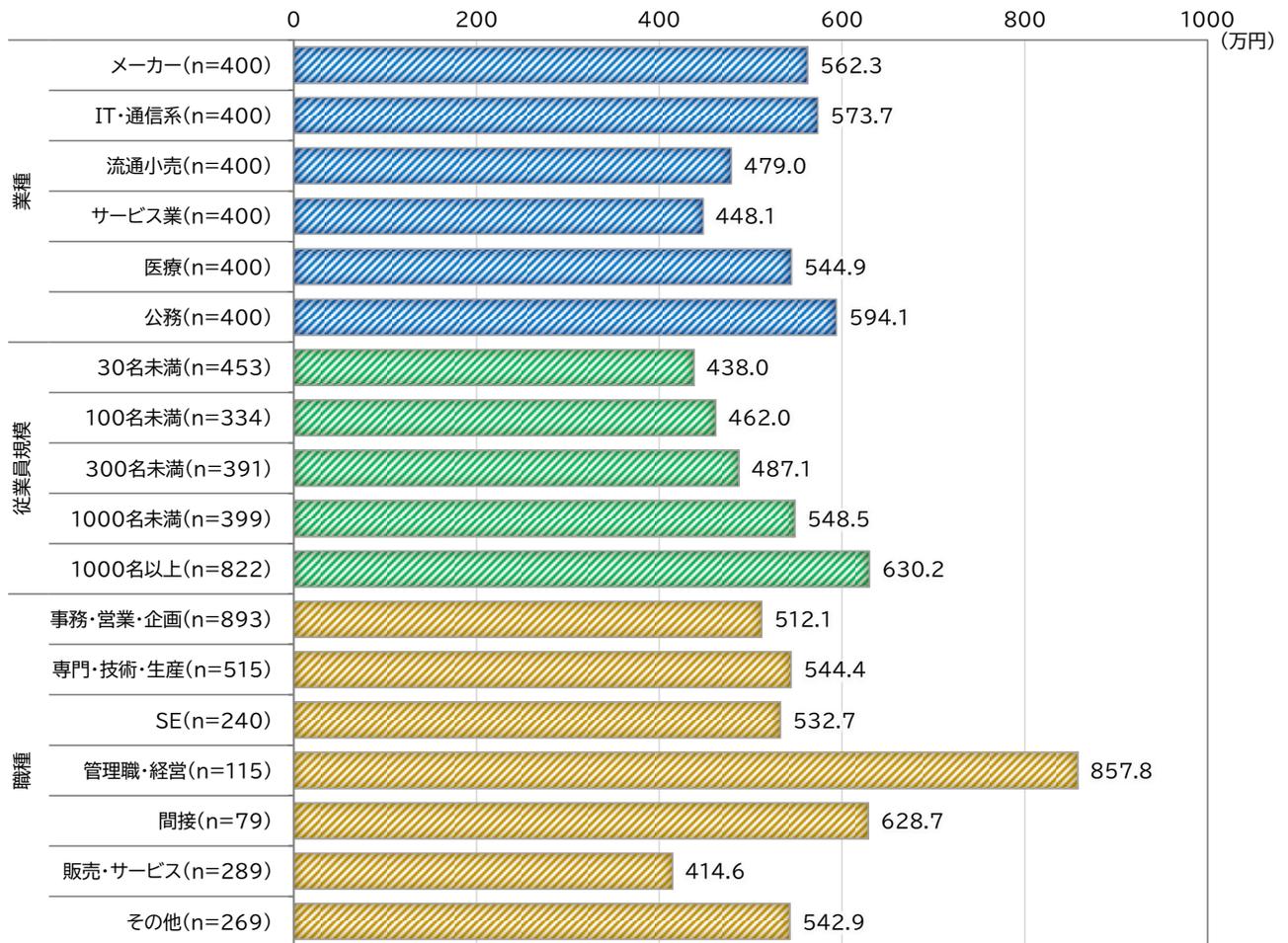
業種、企業規模、職種別の額面年収の平均

※ 「全体」や「全業種」は、今回調査した「メーカー」、「IT・通信系」、「流通小売」、「サービス業」、「医療」、「公務」の各400ssの合計の割合のため、実際のすべての業種の平均ではないことに留意されたい。

- 業種別にみると、「メーカー」は562.3万円、「IT・通信系」は573.7万円、「流通小売」は479.0万円、「サービス業」は448.1万円、「医療」は544.9万円、「公務」は594.1万円となっている。
- 職種別では「事務・営業・企画」は512.1万円、「専門・技術・生産」は544.4万円、「SE」は532.7万円、「管理職・経営」は857.8万円、「間接」は628.7万円、「販売・サービス」は414.6万円となっている。
- 企業規模は、規模が大きいほど高く、「30名未満」は438.0万円であるのにたいし、「1000名以上」は630.2万円となっている。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

業種、企業規模、職種別 現在の額面年収



※「専門・技術・生産」は、「専門・技術・生産・技能職(医師・看護師等の資格職含む)」としている。

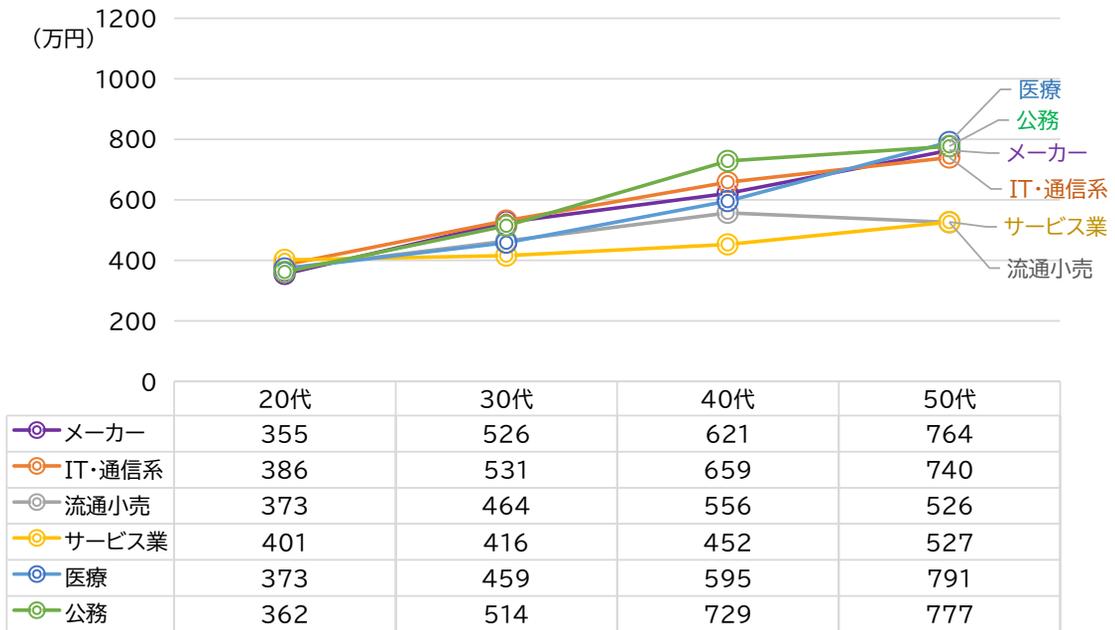
2. 年代別の額面年収推移

年齢での上昇幅

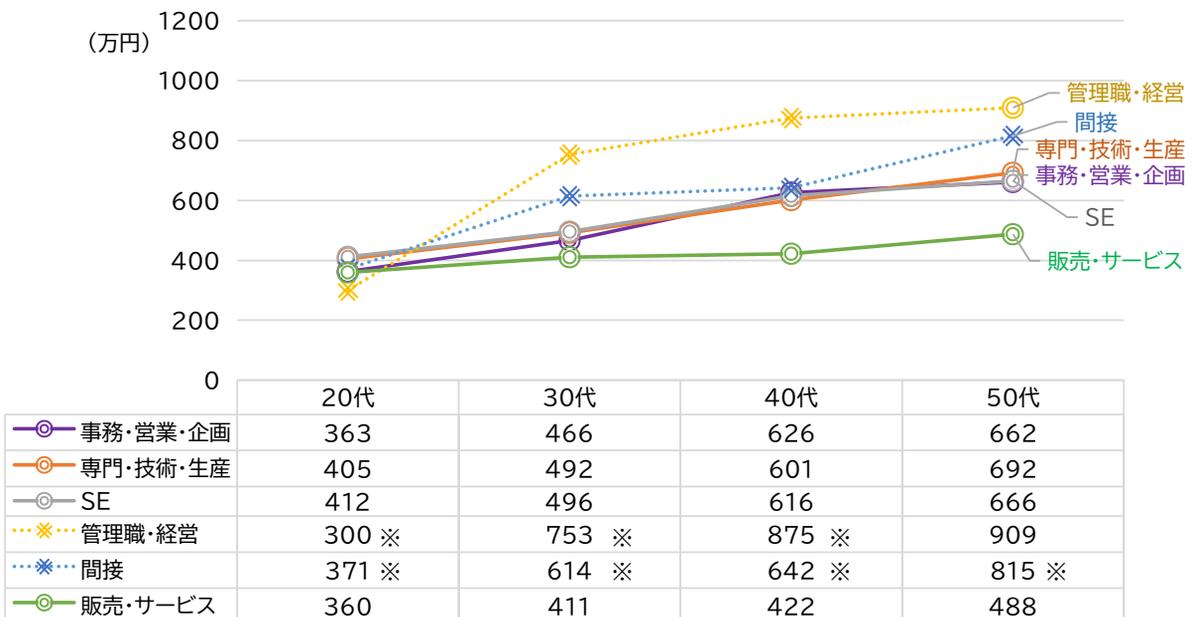
- 業種別の額面年収の年代別の推移(上段)をみると、「公務」は「40代」が他の業種より高い傾向があるが、「50代」で「医療」、「メーカー」、「IT・通信系」で近い水準となる。
- 「公務」の「30代」から「40代」で215万円増、「医療」の「40代」から「50代」の196万円増の上げ幅が大きい。
- 職種別では、「30代」以上は「管理職・経営」が高水準となっている。(サンプルサイズが30以下のため注意)
- 「専門・技術・生産」と「事務・営業・企画」、「SE」が近い水準で推移している。
- 上げ幅が大きいのは、「30代」から「40代」で、「事務・営業・企画」は160万円、「専門・技術・生産」は109万円、「SE」は120万円上昇している。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

業種別 年代別 額面年収



職種別 年代別 額面年収



※「専門・技術・生産」は、「専門・技術・生産・技能職(医師・看護師等の資格職含む)」としている。
 ※×印および破線箇所、また表中の「※」は、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

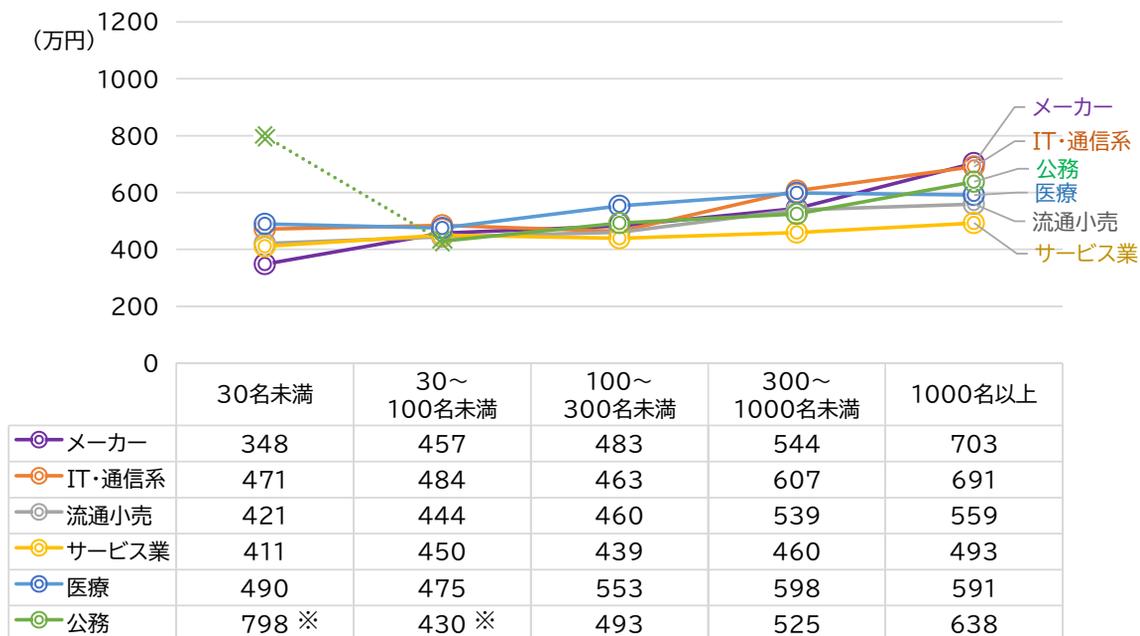
3. 企業規模別の額面年収推移

企業規模での上昇幅

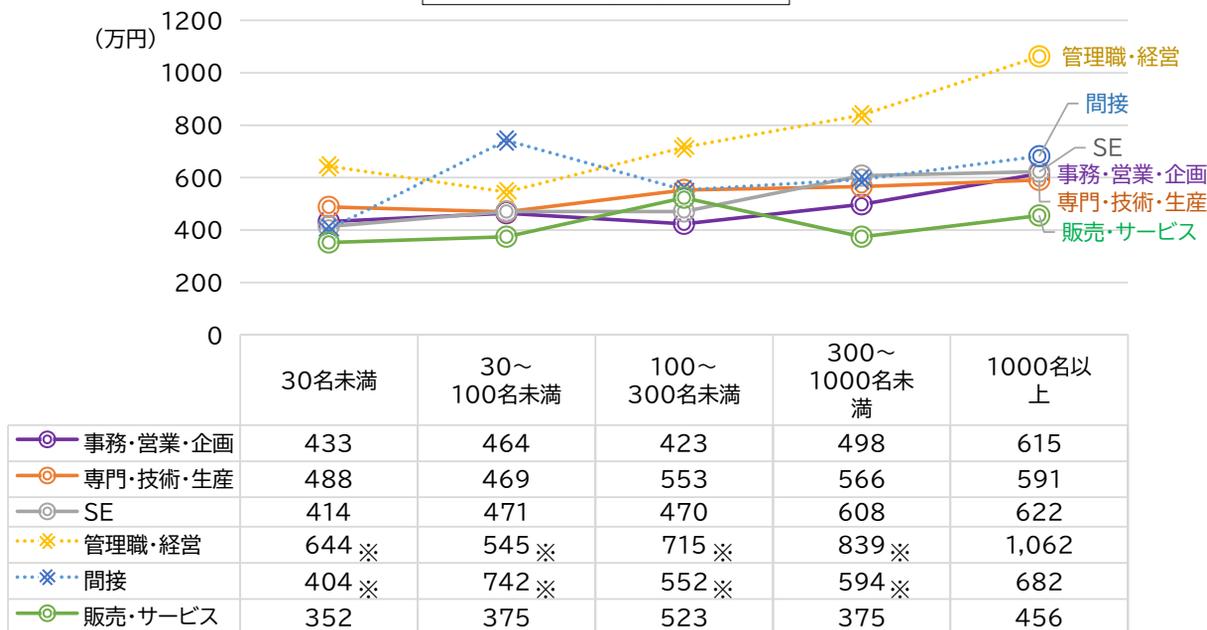
- 業種別の額面年収の従業員規模別の推移をみると、企業規模での差が大きいのは、「メーカー」は1000名前後で159万円、「IT・通信業」は300名前後で144万円、「流通小売」は300名前後で79万円、「医療」は100名前後で78万円の差となっており、これらが労働生産性に規模のメリットが生じる閾となっている可能性がある。
- 同様に職種別では、「事務・営業・企画」は1000名前後で117万円、「専門・技術・生産」は100名前後で84万円、「SE」は300名前後で138万円と、差が大きくなっている。
- 「販売・サービス」については、「100～300名未満」の額面年収が523万円と、他の規模に比べて高くなっている。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

業種別 従業員規模別 額面年収



職種別 従業員規模別 額面年収



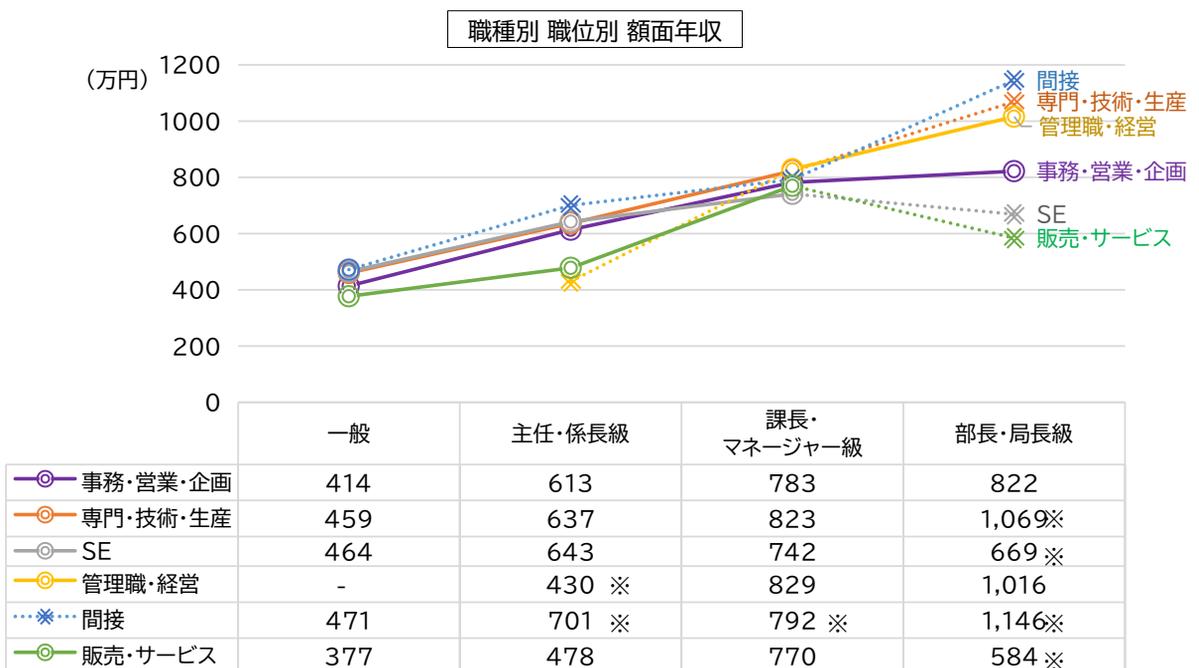
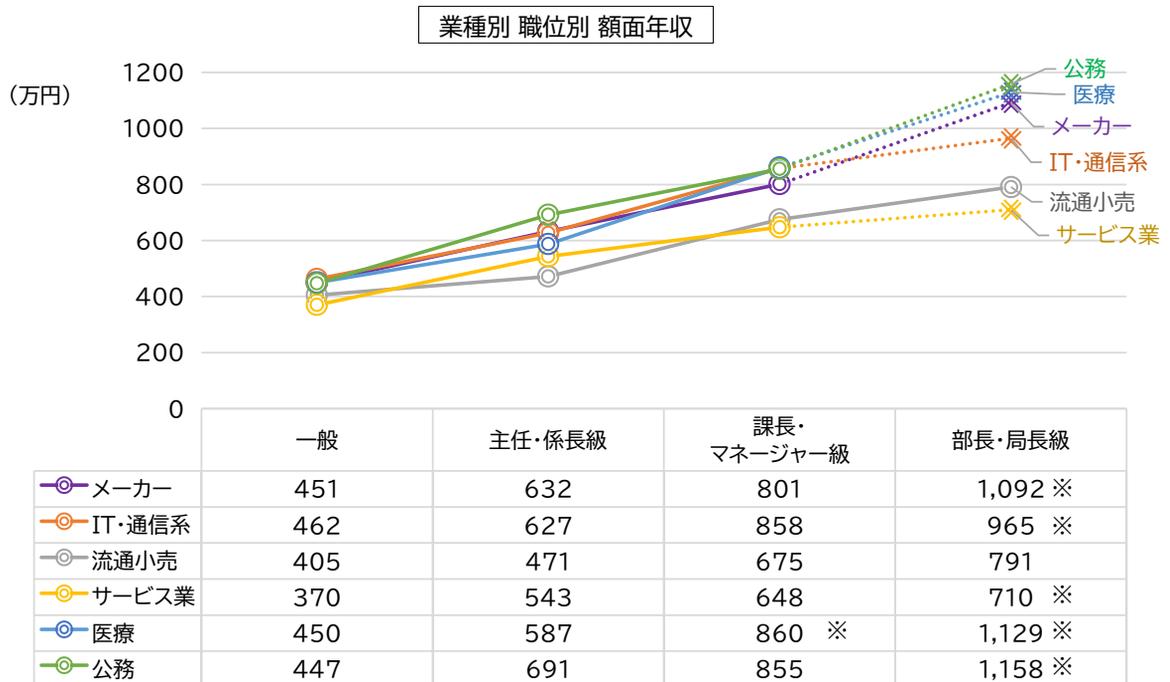
※「専門・技術・生産」は、「専門・技術・生産・技能職(医師・看護師等の資格職含む)」としている。
 ※×印および破線箇所、また表中の「※」は、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

4. 職位別の額面年収推移

職位での上昇幅

- 業種別の額面年収の職位別の推移をみると、昇給幅が大きいのは、「サービス業」は「一般 → 主任・係長級」で173万円上昇しており、早熟タイプといえる。
- 「課長・マネージャー級 → 部長・局長級」での昇給幅が大きいのは、「メーカー」291万円、「公務」303万円の上昇となっており、晩成タイプといえる。
- その他の業種はいずれも「主任・係長級 → 課長・マネージャー級」の上げ幅が大きく、「IT・通信系」が231万円、「流通小売」が204万円、「医療」が273万円となっている。
- 職種についても同様に、「事務・営業・企画」と「SE」は早熟タイプで、「SE」は「課長・マネージャー級⇒部長・局長級」で平均が下がっている。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※「専門・技術・生産」は、「専門・技術・生産・技能職(医師・看護師等の資格職含む)」としている。
 ※×印および破線箇所、また表中の「※」は、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

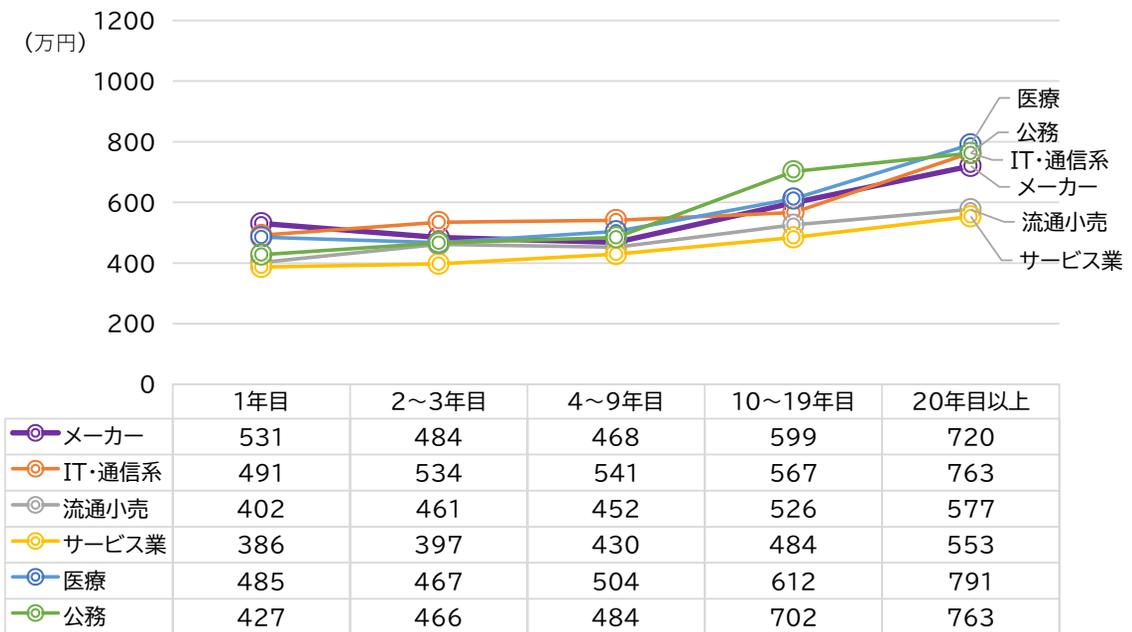
5. 年次別の額面年収推移

年次での上昇幅

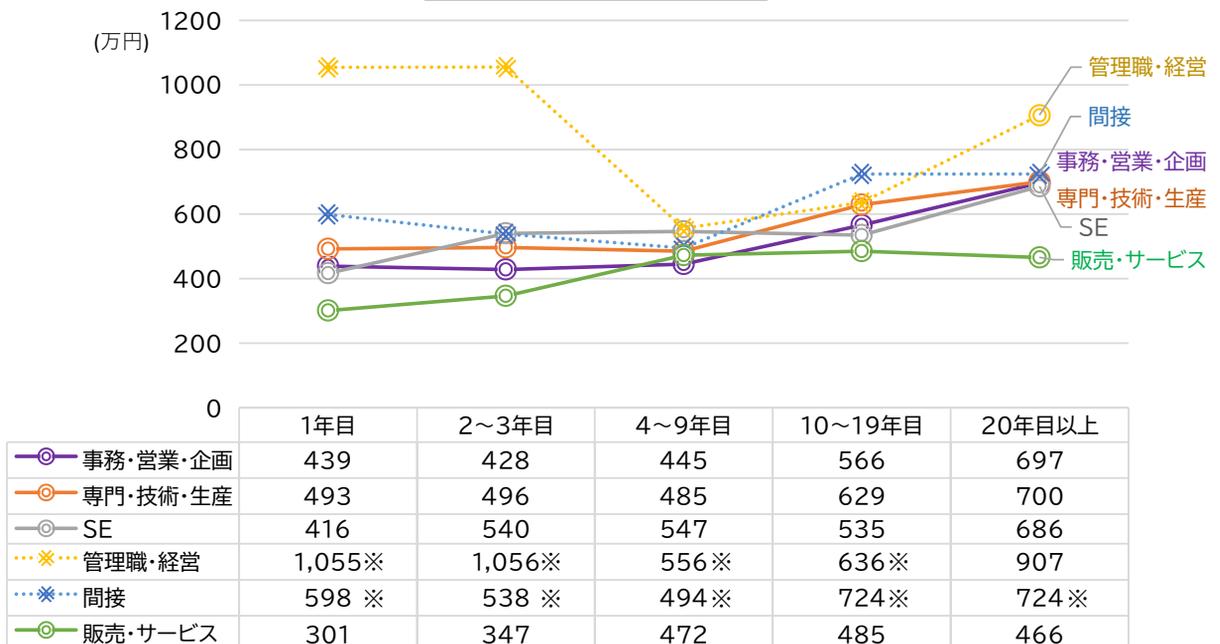
- 業種別の額面年収の年次別の推移をみると、「メーカー」、「IT・通信系」、「医療」、「公務」は10年目以降の上げ幅が大きくなっている。
- 職種別では、「事務・営業・企画」、「専門・技術・生産」は10年目以降、「販売・サービス」は4年目以降の上げ幅が大きくなっている。
- 「SE」は2年目以降と20年目以降で上昇している。

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

業種別 入社年次別 額面年収



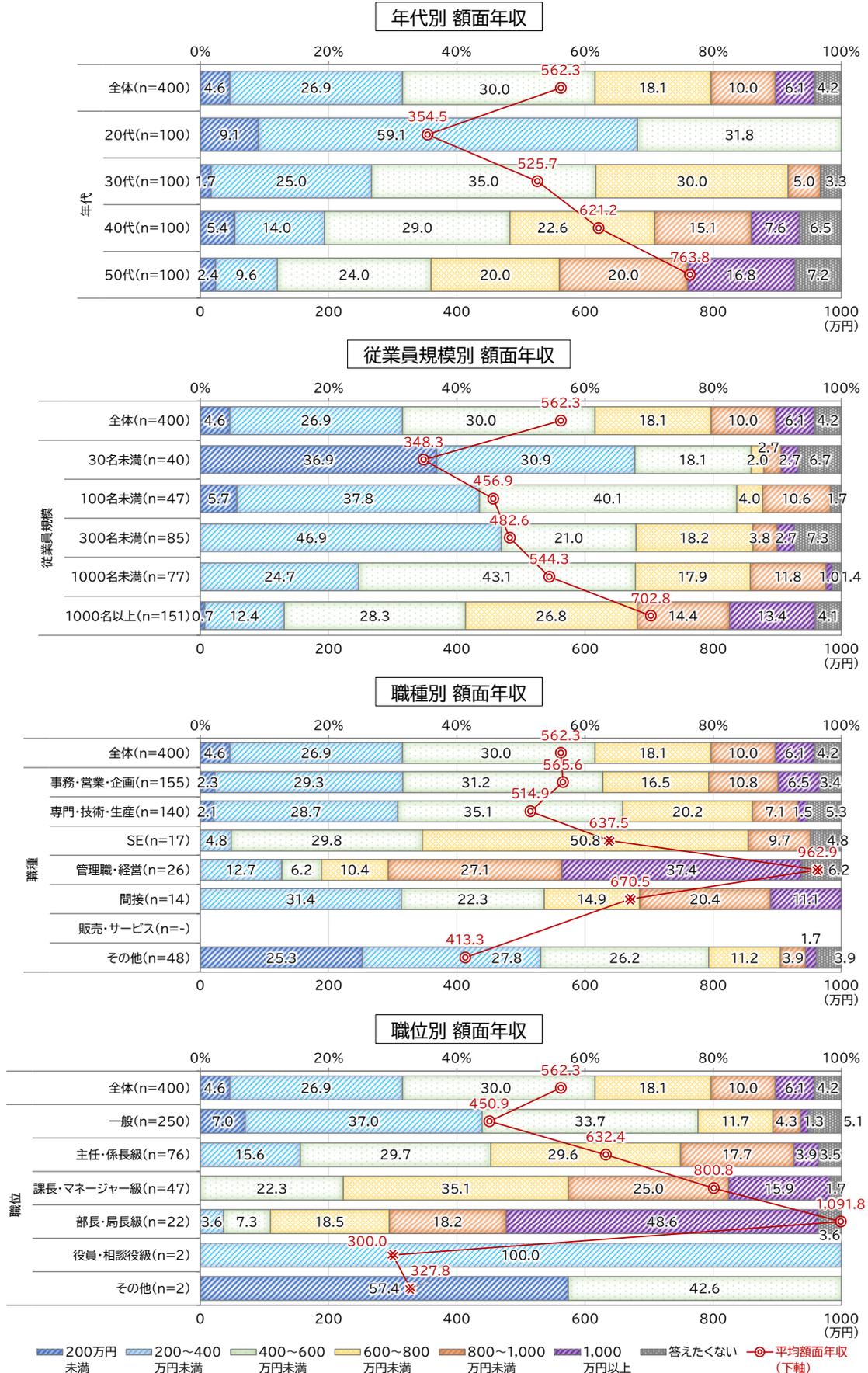
職種別 入社年次別 額面年収



※「専門・技術・生産」は、「専門・技術・生産・技能職(医師・看護師等の資格職含む)」としている。
 ※×印および破線箇所、また表中の「※」は、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】 メーカーの額面年収 ※凡例は最下段参照

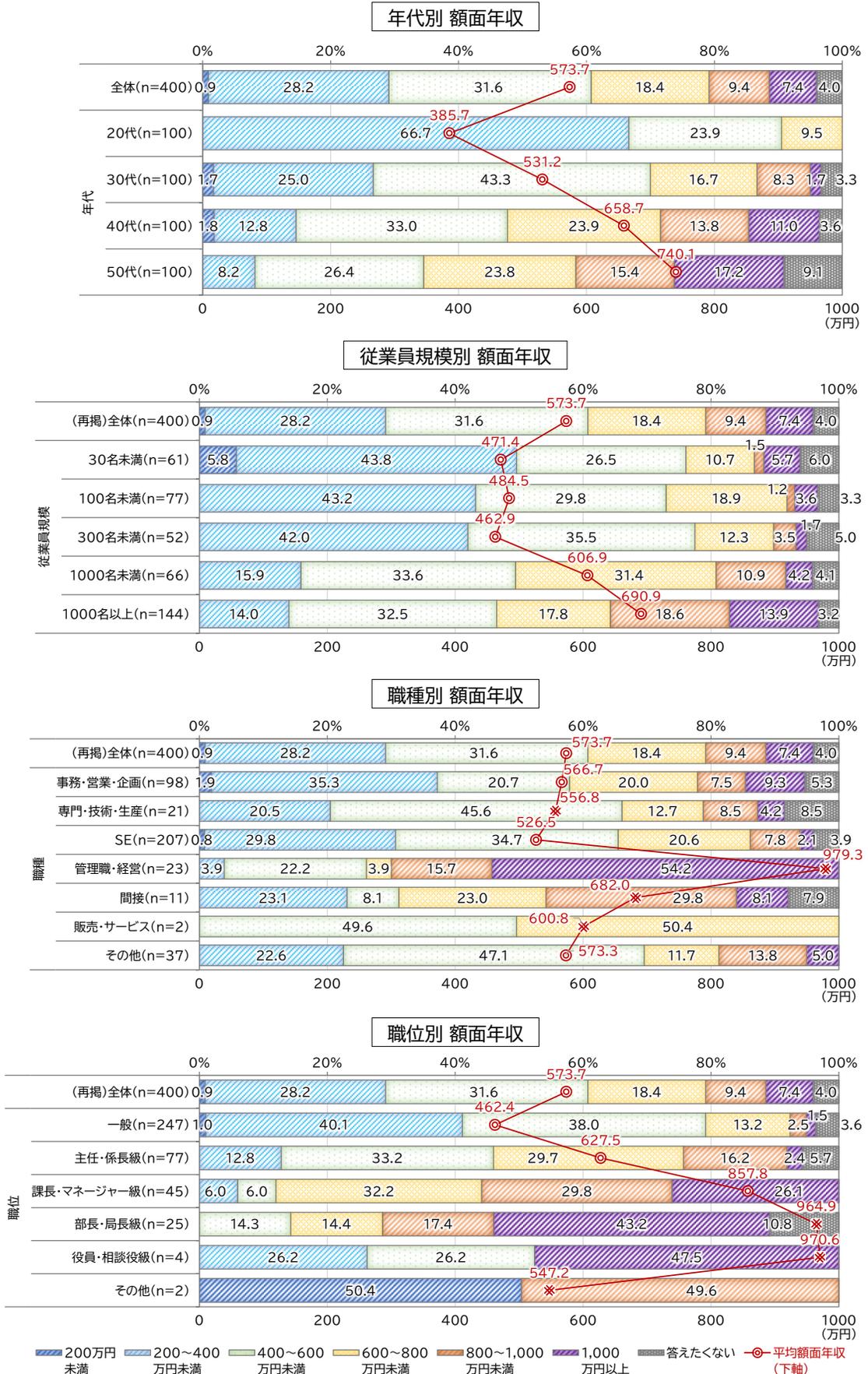
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】IT・通信系の額面年収 ※凡例は最下段参照

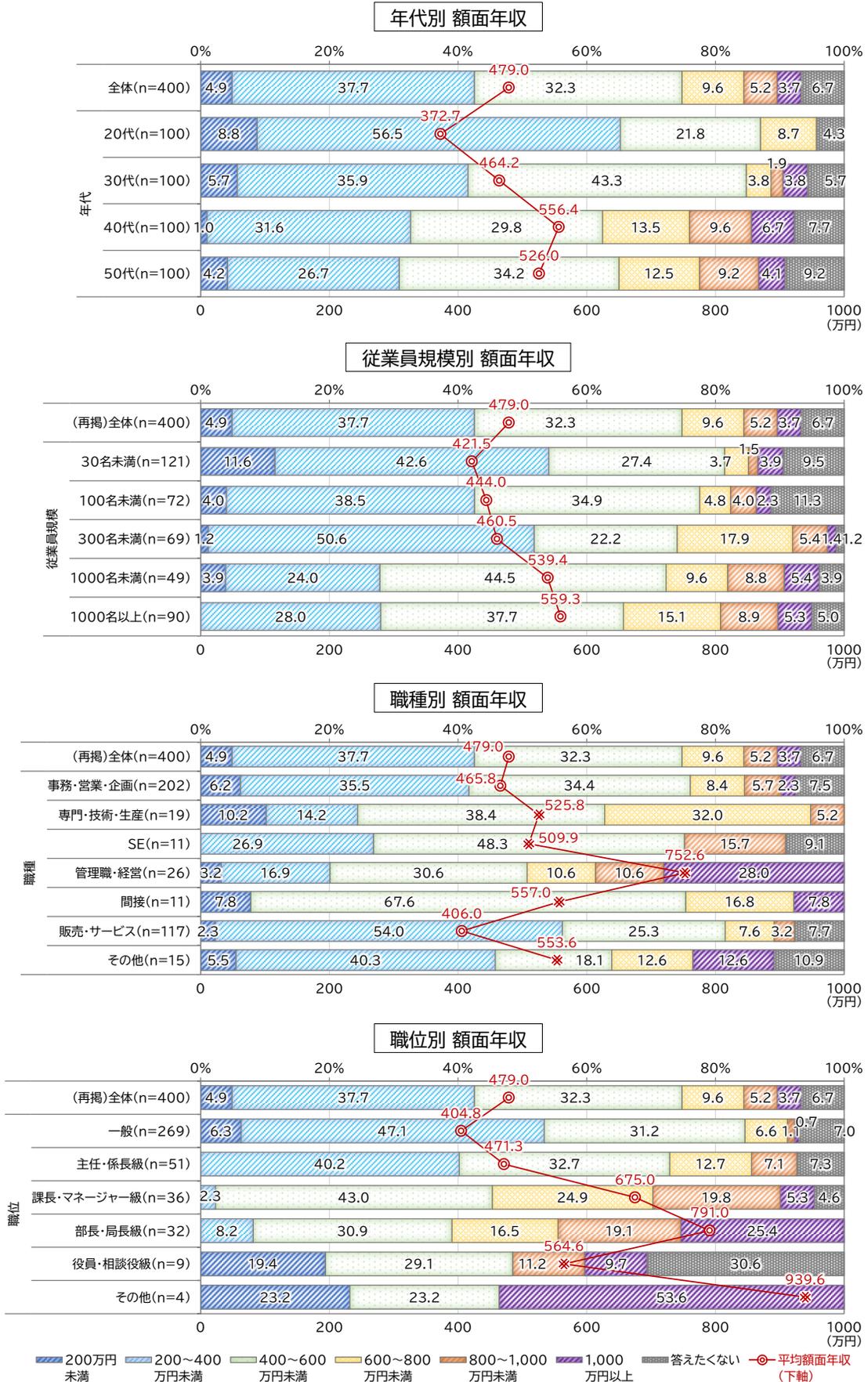
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】流通小売の額面年収 ※凡例は最下段参照

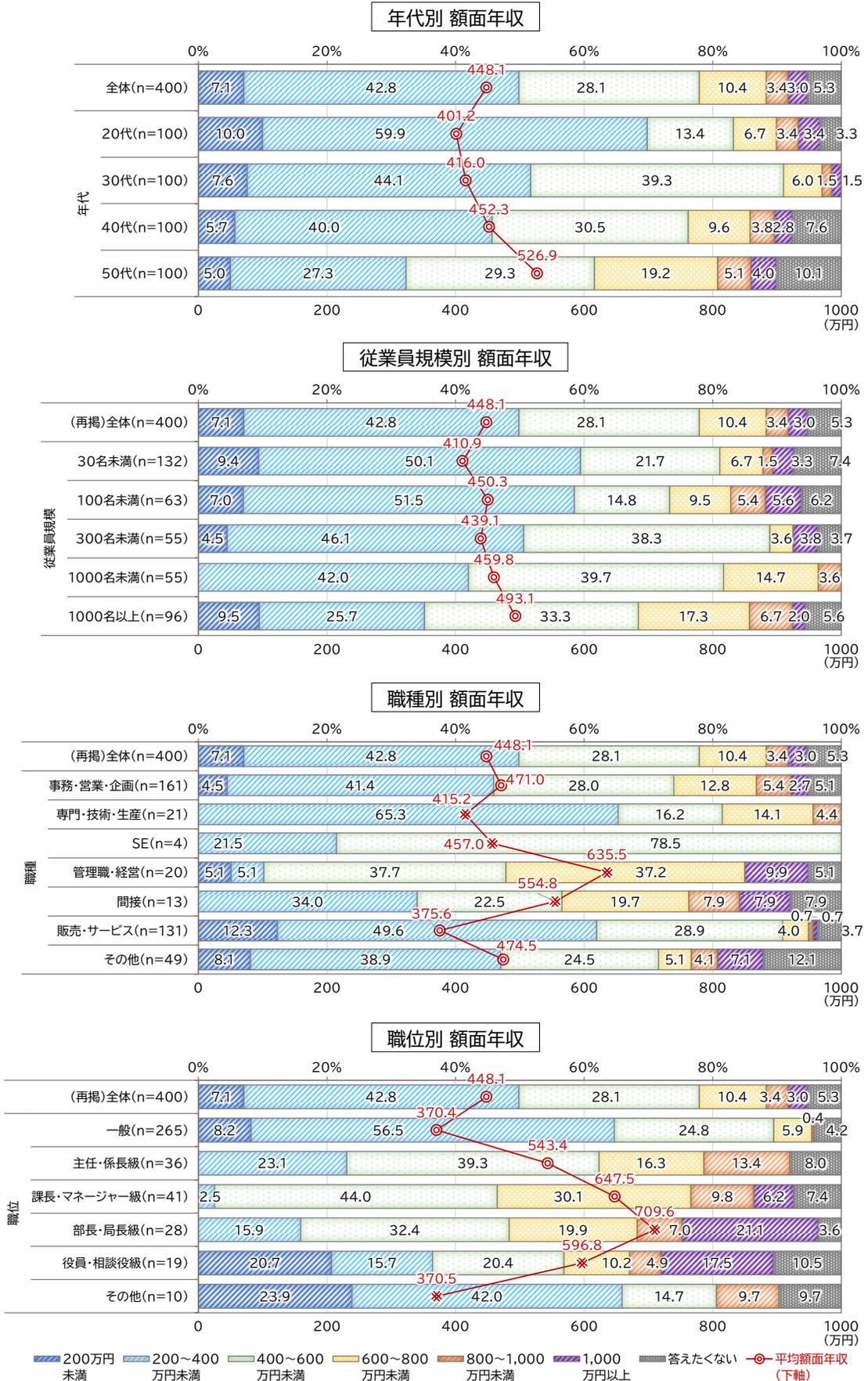
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】 サービス業の額面年収 ※凡例は最下段参照

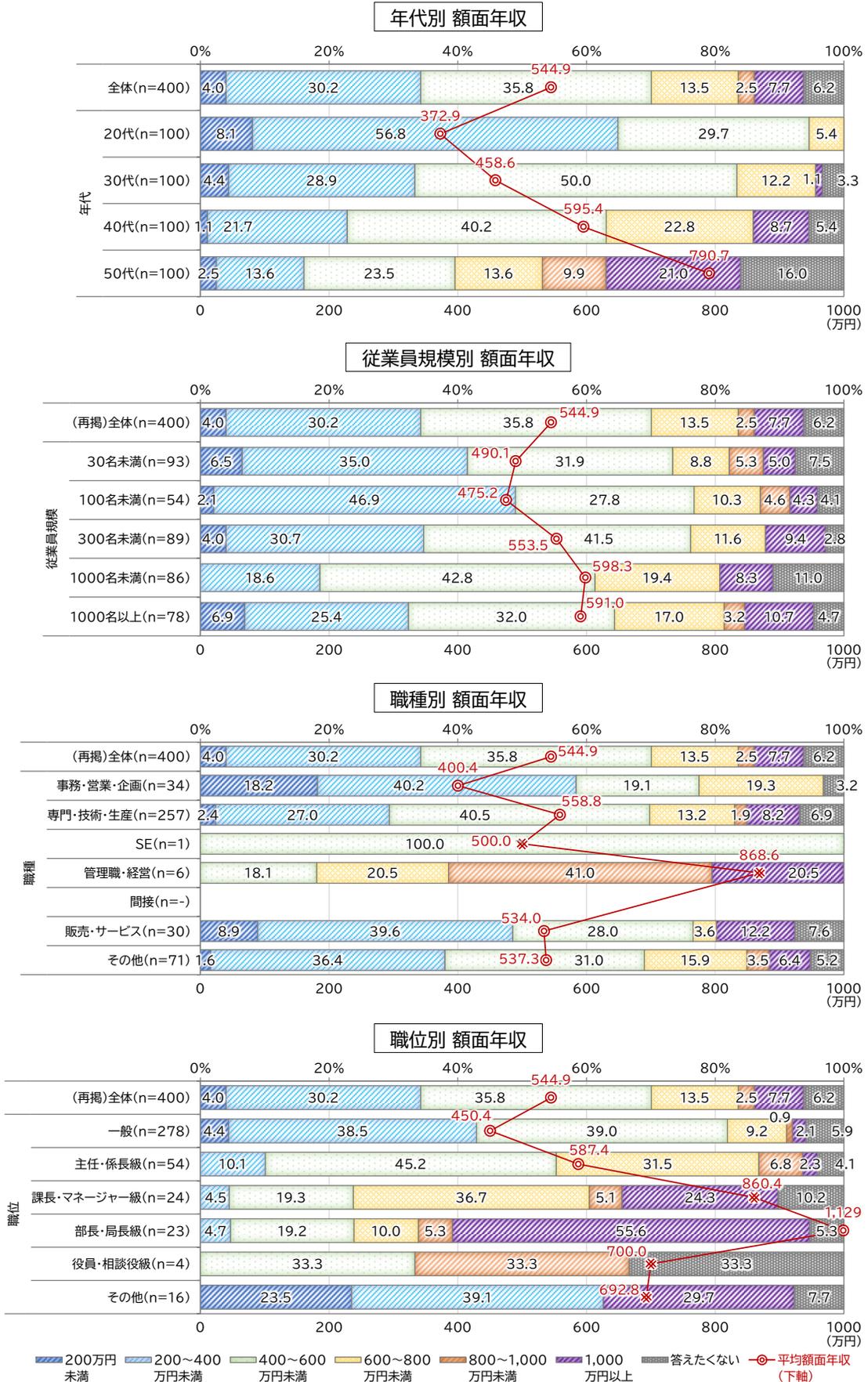
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】医療の額面年収 ※凡例は最下段参照

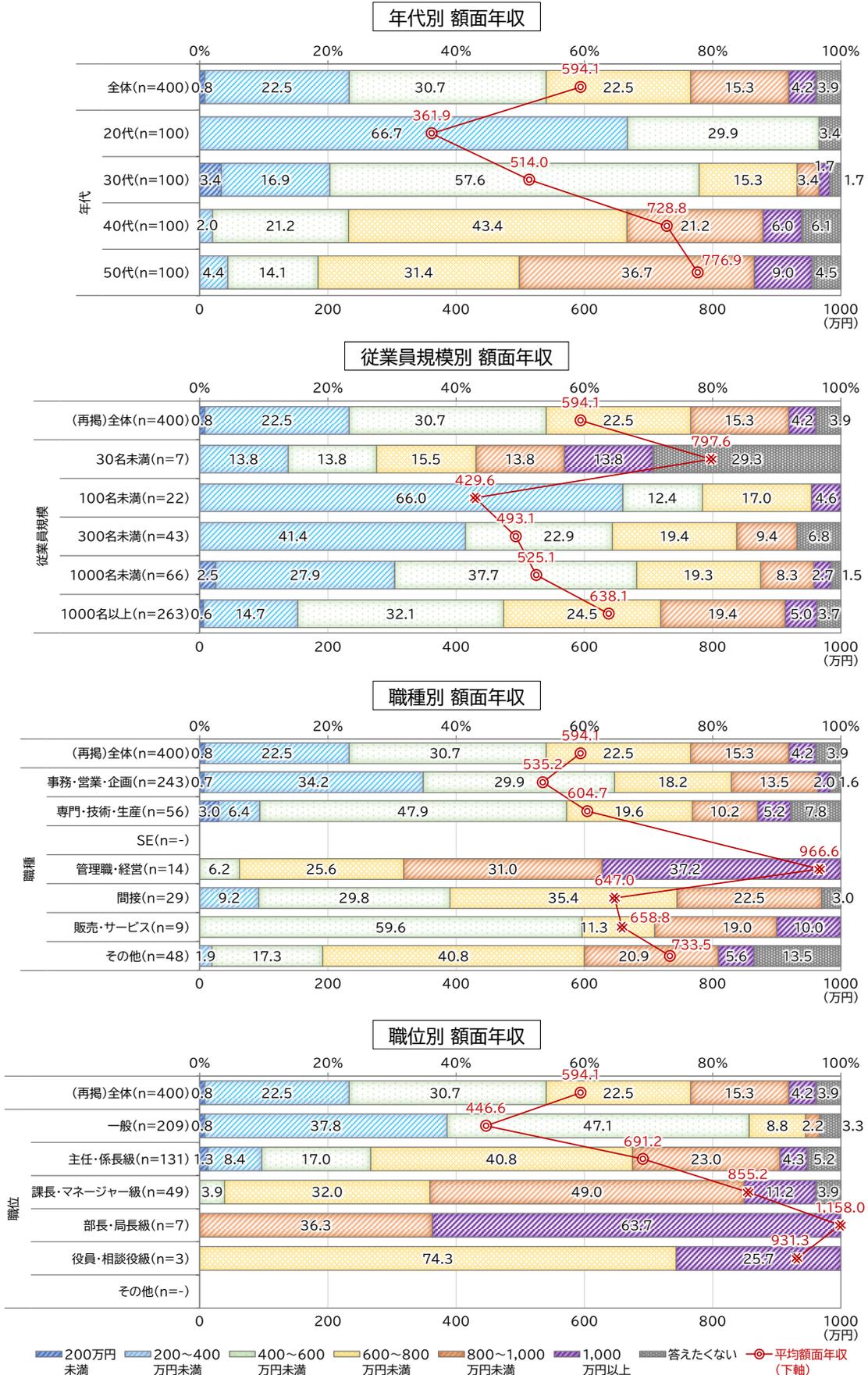
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】 公務の額面年収 ※凡例は最下段参照

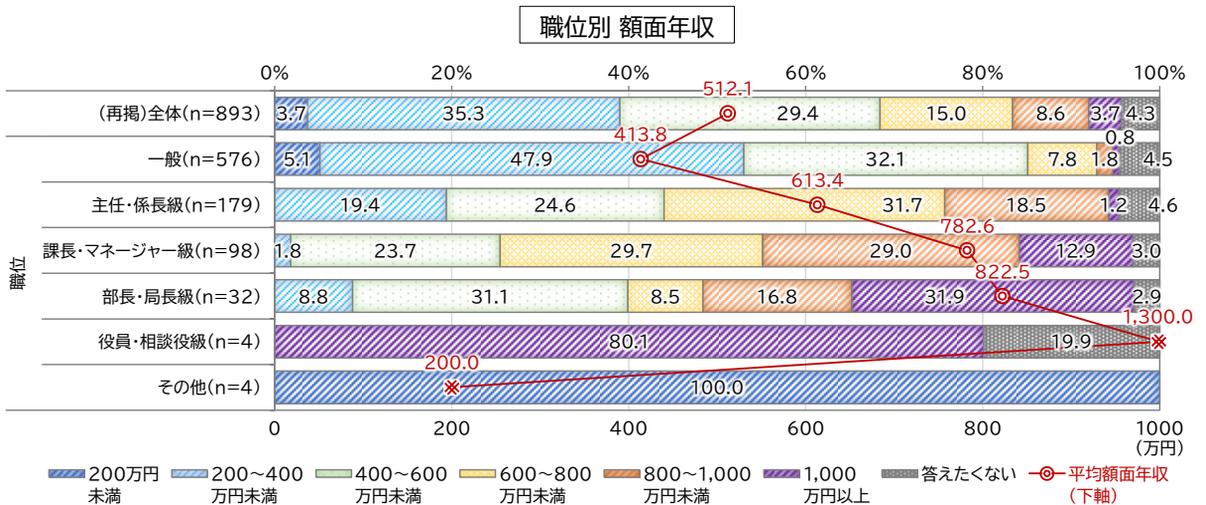
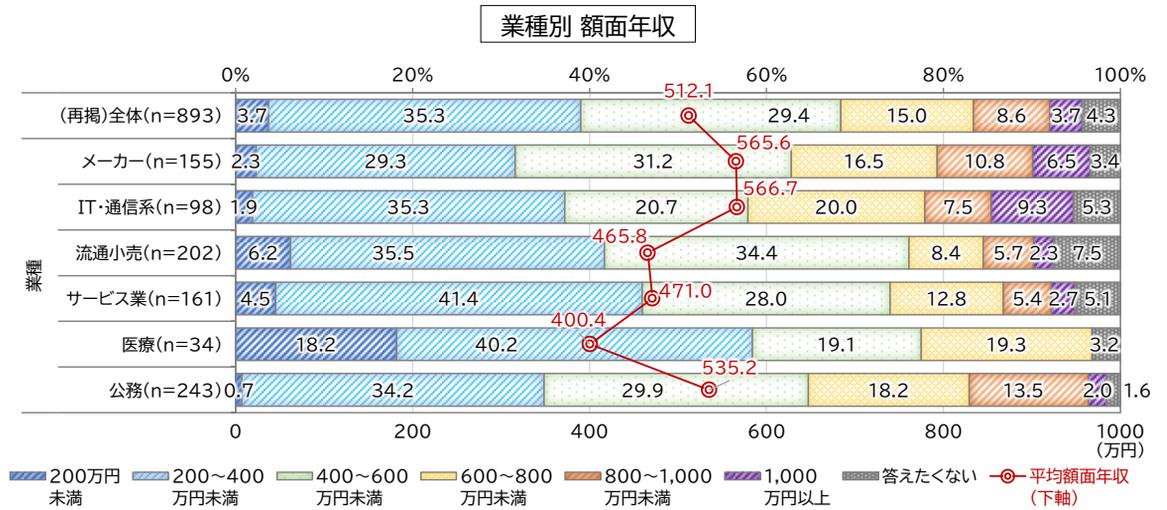
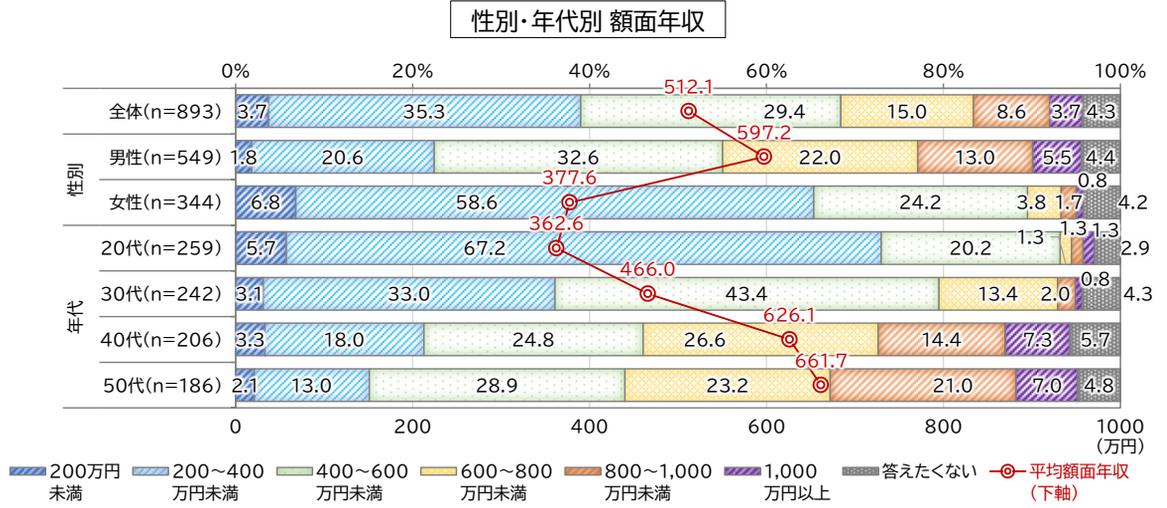
Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】 事務・営業・企画の額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

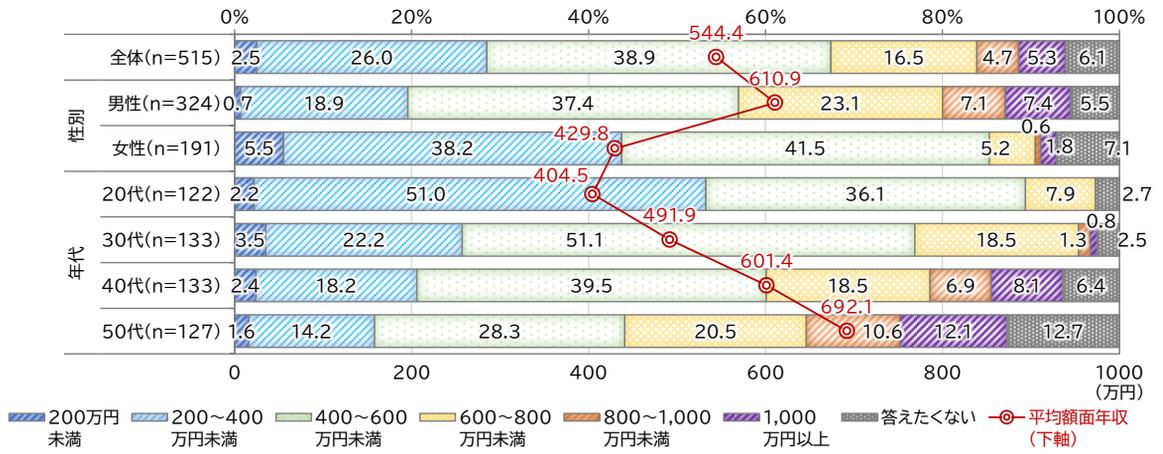


※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

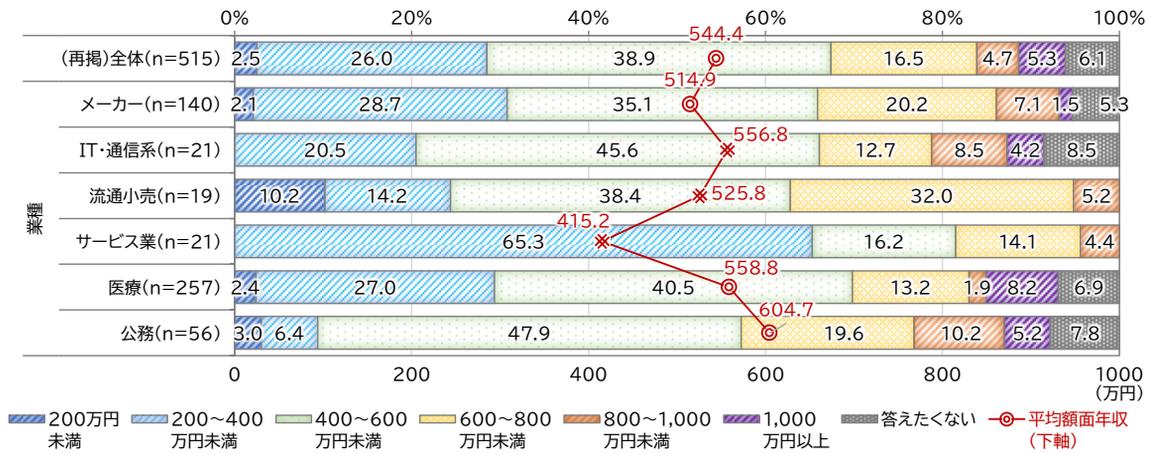
【参考資料】 専門・技術・生産の額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

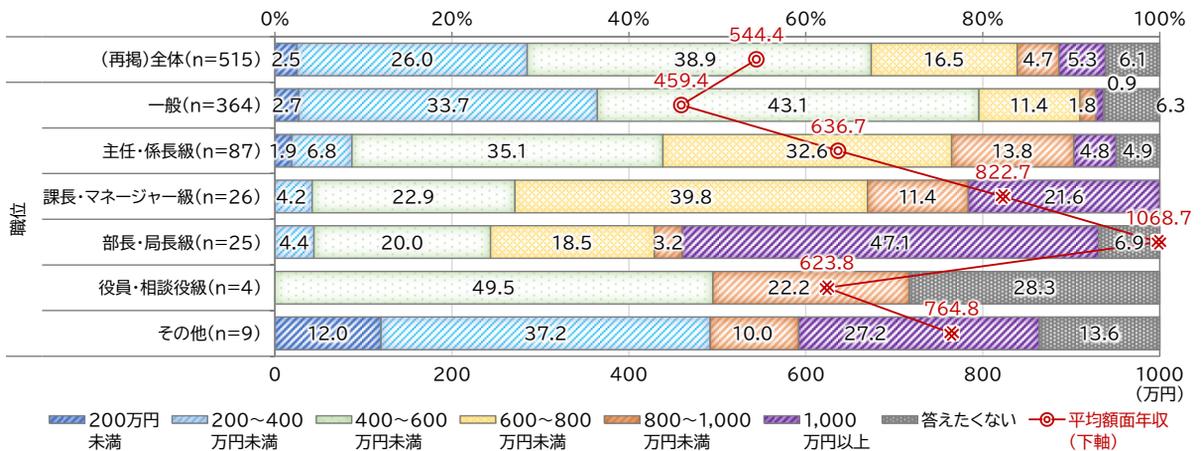
性別・年代別 額面年収



業種別 額面年収



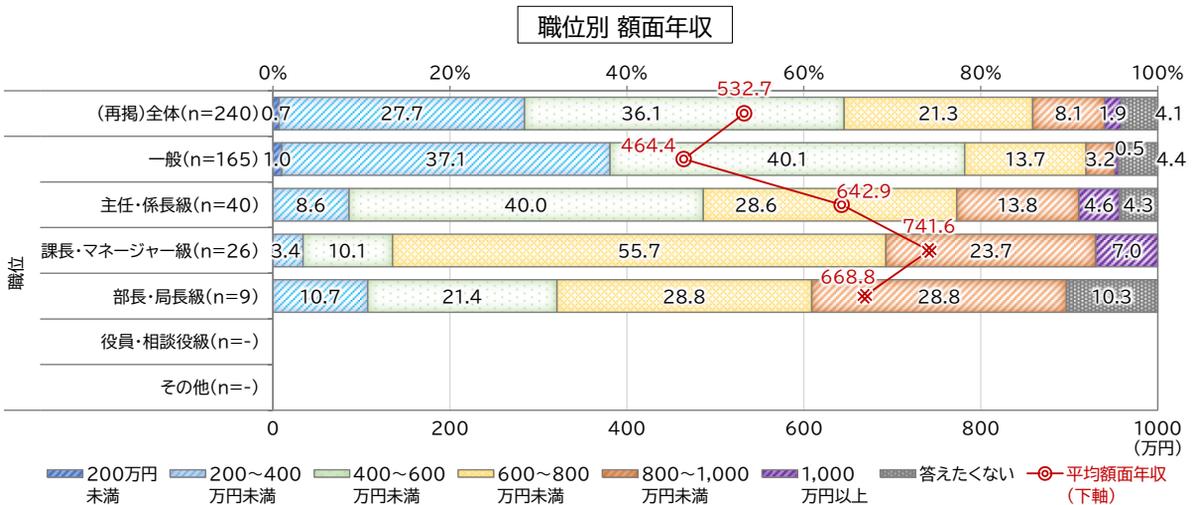
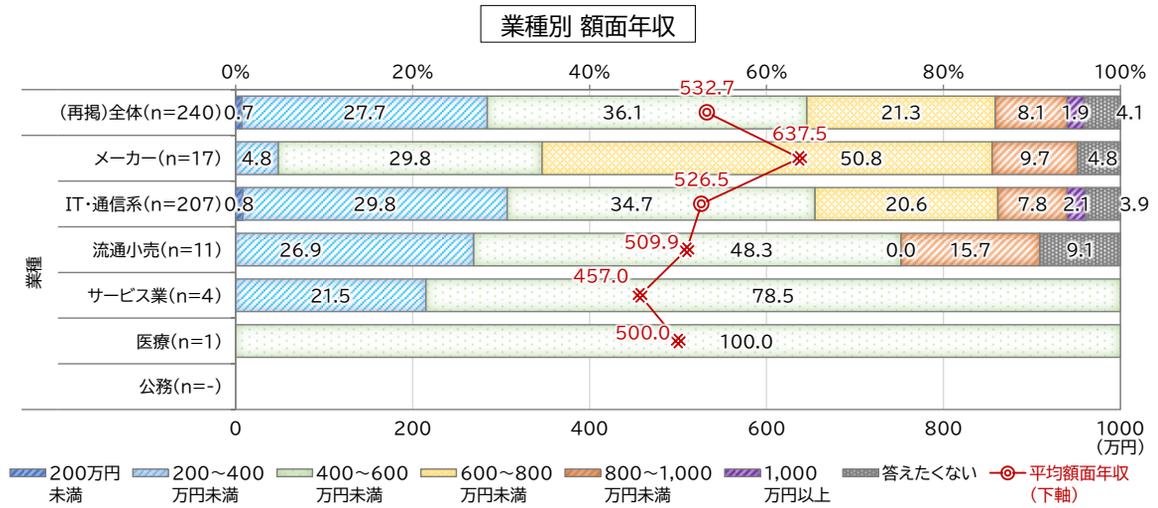
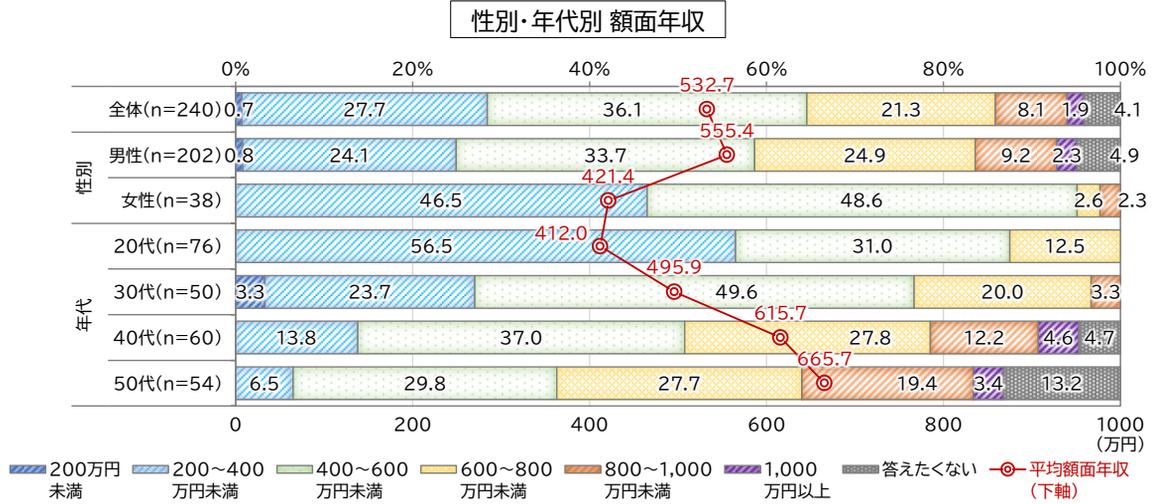
職位別 額面年収



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】SEの額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

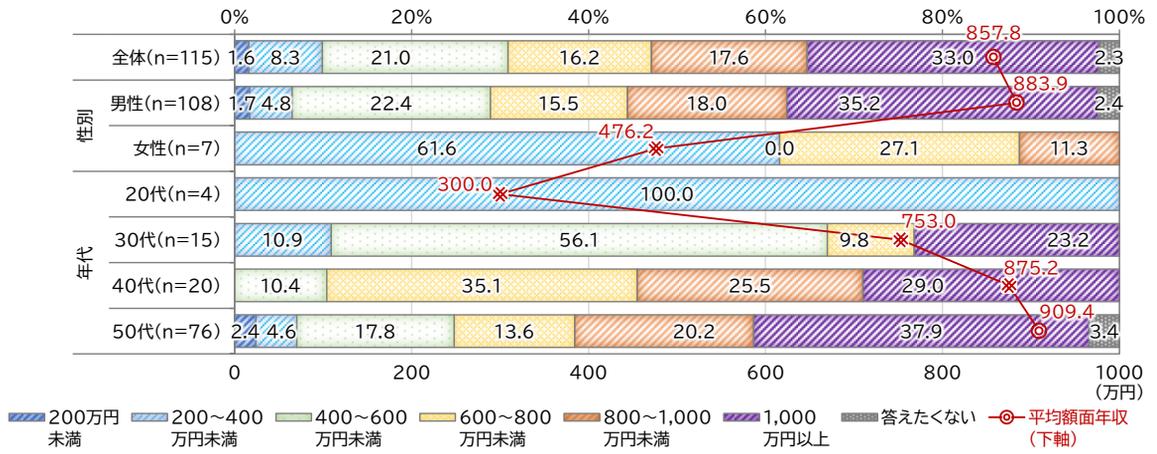


※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

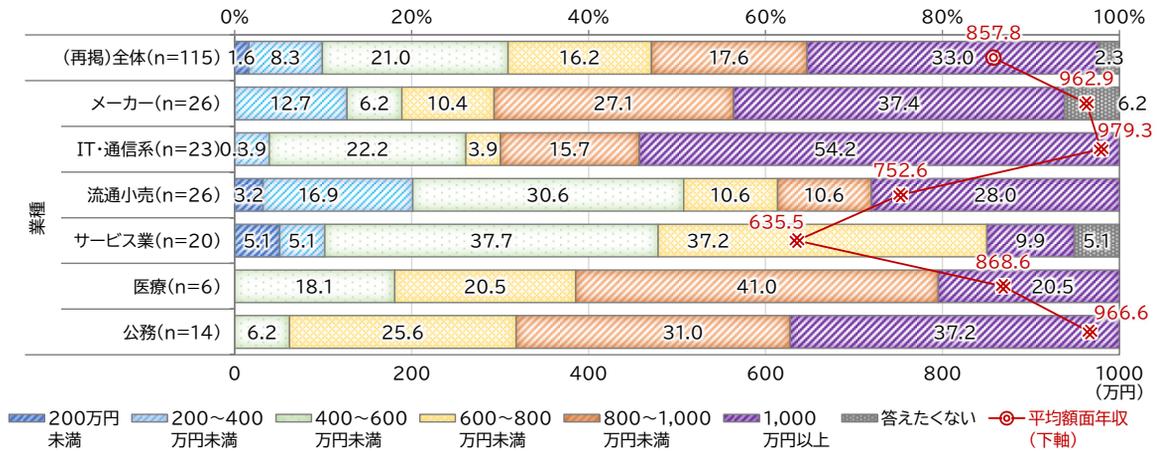
【参考資料】 管理職・経営の額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

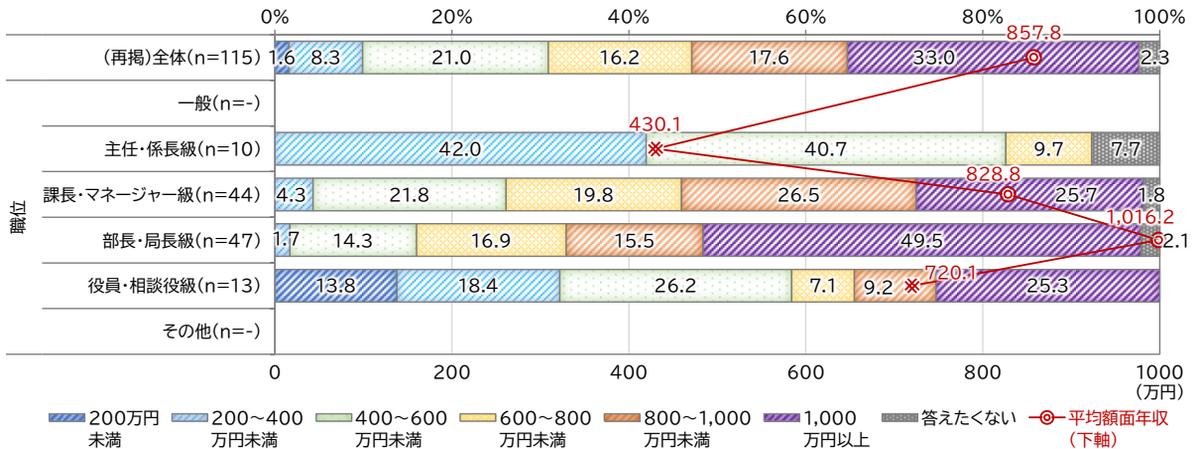
性別・年代別 額面年収



業種別 額面年収



職位別 額面年収

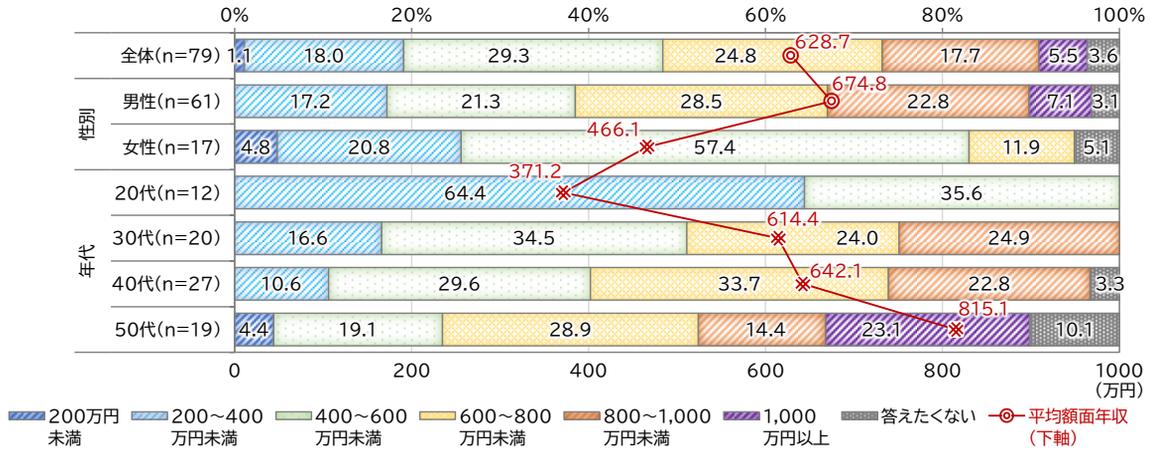


※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

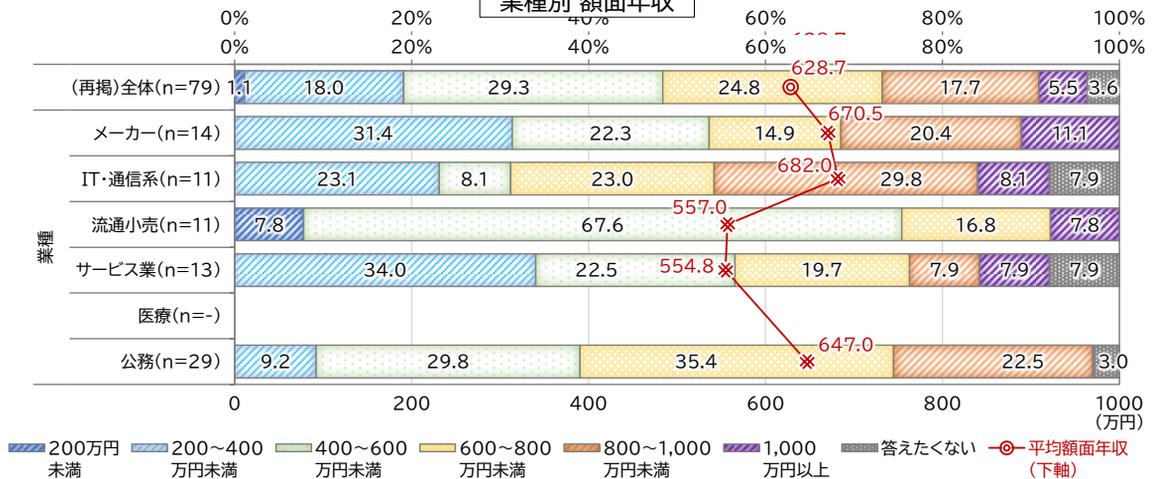
【参考資料】 間接の額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】

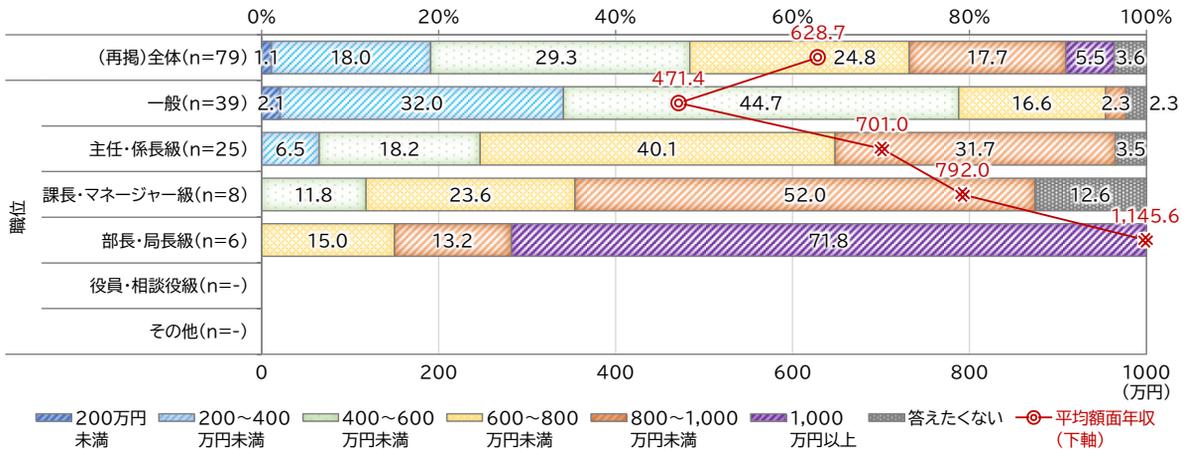
性別・年代別 額面年収



業種別 額面年収



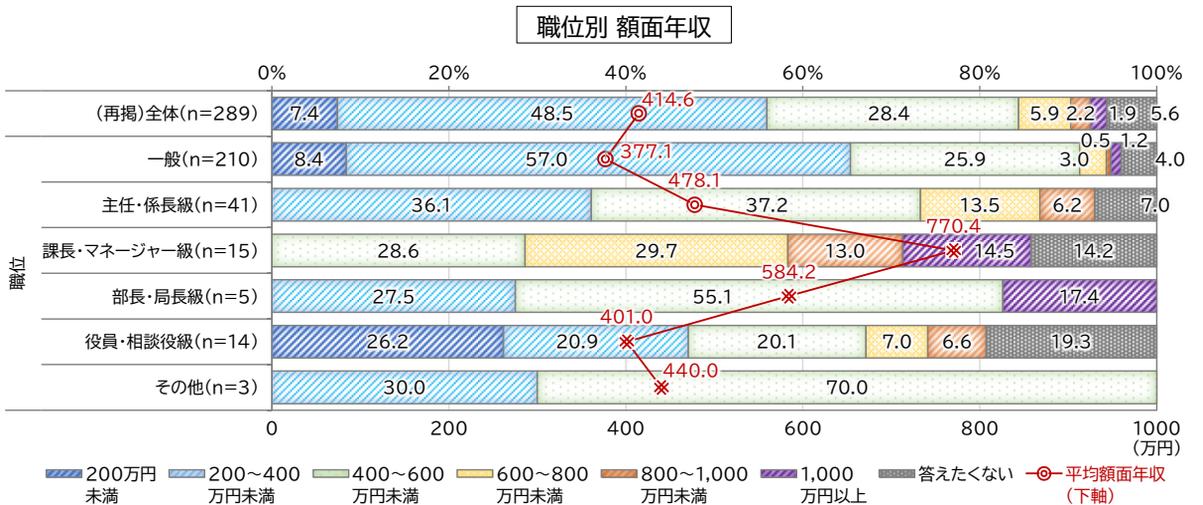
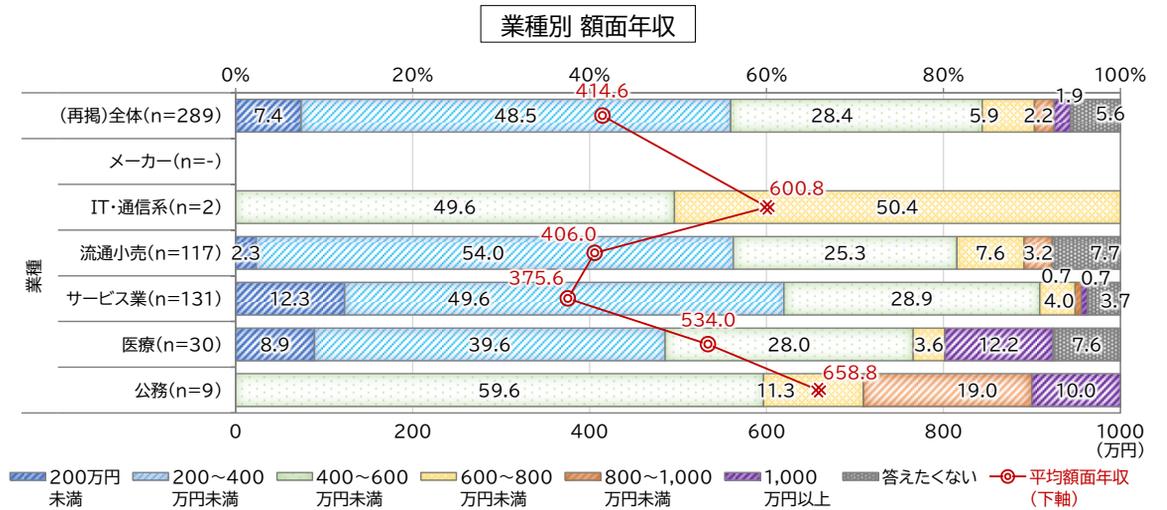
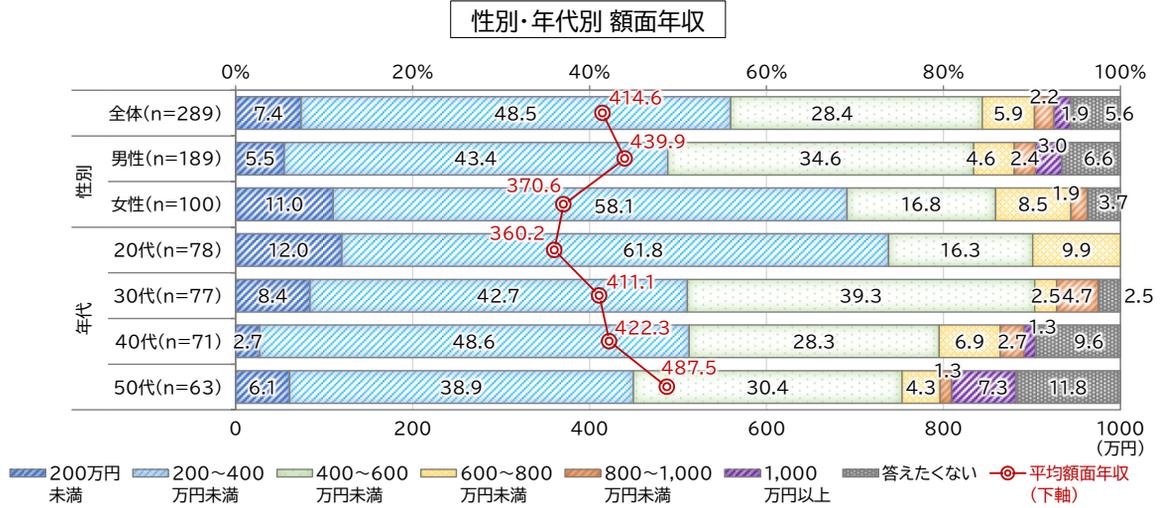
職位別 額面年収



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

【参考資料】 販売・サービスの額面年収

Q4.1 お勤めの会社・団体での、あなたの年間の給与(額面)について、お答えください。(SA)【現在の額面年収】



※nが30未満の区分については、サンプルサイズが小さいため参考値とされたい。

■ サベイリサーチセンター 会社概要

● 会社名	株式会社サベイリサーチセンター
● 所在地	東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
● 設立	1975(昭和50)年2月
● 資本金	6,000万円
● 年商	106億円(2022年度)
● 代表者	代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
● 社員数	社員:317名 契約スタッフ:484名(2023年3月1日現在)
● 事業所	東京(本社)、札幌、盛岡、仙台、北陸、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
● 主要事業	世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
● 所属団体	公益財団法人 日本世論調査協会 一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA) 日本災害情報学会 一般社団法人 交通工学研究会 他
● その他	ISO9001認証取得(2000年6月) プライバシーマーク付与認定(2000年12月) ISO20252認証取得(2010年10月) ISO27001認証取得(2015年11月)※ ※認証区分及び認証範囲: ・MR部及びGMR部が実施するインターネットリサーチサービスの企画及び提供 ・全国ネットワーク部及び沖縄事務所が実施する世論・市場調査サービスの企画及び提供

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社サベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

- 広報担当:品質部 松下 正人 E-mail:src_support@surece.co.jp
TEL:03-3802-6779 FAX:03-3802-6729
- 調査担当:営業企画本部 柘植 航大 E-mail:tsuge_ko@surece.co.jp
TEL:03-3802-6727 FAX:03-3802-7321
- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として「株式会社サベイリサーチセンター(東京都)」を必ず明記して利用してください。
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます。
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです。